

ゾンディ・テストの本邦における文献一覧表（1950—2009年）

The List of Literatures Written in Japanese for the Szondi-test from 1950 to 2009

佐渡忠洋¹⁾・田中生雅^{1) 2)}・山本眞由美^{1) 3) 4)}・緒賀郷志⁵⁾

Tadahiro Sado, Mika Tanaka, Mayumi Yamamoto and Satoshi Oga

抄録

ゾンディ・テスト (Szondi-test) に関する日本語の文献を年代順に一覧表にまとめて報告する。本技法はL. Szondi, による運命分析学理論から誕生し, 当理論と不可分の存在である。そのため, 本稿はゾンディ・テストだけでなく, ゾンディ理論に関する邦文献も収集して記載した。GeNii学術コンテンツ・ポータル (国立情報学研究所) のNII論文検索ナビゲータと, 特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会の医中誌Webデータベースを用いて「ゾンディ」「Szondi」のワードで検索し, 該当した論文すべてが収集された。さらに, そこからゾンディ理論に関する文献を抜き出し, 書籍や文献の引用文献も吟味された。その結果, 226編の原著および著書, 13冊のゾンディ専門書籍, 9編の博士論文が認められた。ゾンディ・テストを学ぼうとする初学者や, ゾンディ研究者に有益な情報となるよう, それらを利用しやすい一覧表にした。

キーワード: レオポルド・ゾンディ (Leopold Szondi) 運命分析学 文献一覧

I 目的

ゾンディ・テスト (Szondi-test) は運命分析学の創始者であるSzondi, L. (1893-1986) が考案した心理アセスメント技法である (Szondi, 1939)。

わが国への最初の紹介は1950年になされた (外林, 1950)。1953年5月, 山田悠紀男らが仙台で開催された第50回日本精神神経学会総会にて最初の学術的発表を行い (山田・海野・高倉, 1953a; 1953b), 同年, 飯島英太郎がゾンディ・テストを紹介する論文を著している (飯島, 1953)。わが国におけるゾンディ・テスト研究は, これらを始まりとする。

邦文献の情報は『衝動病理学』 (大塚, 1974; 1993) にまとめられているが, それ以降の文献が記載されていない。そのため, 本稿では研究者ならびに臨床家に役立つよう, 邦文献を一覧にまとめた。また, ゾンディ・テストは運命分析学と不可分の存在であるため, ゾンディ・テ

ストだけでなく, 広くSzondi理論の文献も収集した。

II 作成方法

2010年1月10日にGeNii学術コンテンツ・ポータル (国立情報学研究所) のNII論文検索ナビゲータ (CiNii: <http://ci.nii.ac.jp/>) と, 特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会の医中誌Web (<http://login.jamas.or.jp/>) のデータベースを用いて「ゾンディ」「Szondi」のワードで検索し, 該当した論文をすべて収集した。さらに, それらがゾンディ・テストに関する記述があるかを吟味した。新規に論文が加えられることを考慮し, 2010年3月20日までデータベースによる検索を続けつつ, 該当論文や書籍の引用文献を精査して新たな文献が発見されなくなるまで収集した。その後, 抄録や会議録を除外した結果, 226編の論文が収集された。

文献は年代順に並べ, 『心理臨床学研究執筆要項』に従って記載した。その際, 各論文の著者名や題目名は論文冒頭の記述に忠実にしたがった。また, 専門書籍 (13冊) と博士論文 (9編) は, 論文とは分け, 末尾に年代順に記した。

1) 岐阜大学保健管理センター
2) 岐阜大学医学部附属病院精神神経科
3) 岐阜大学医学部附属病院糖尿病代謝内科
4) 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科
5) 岐阜大学教育学部

Ⅲ 一覽

《原著および著書》

◆1950-1954年

外林大作 (1950) : スゾンディ法. 性格の診断—プロジェクトブメソッド. 牧書店. Pp. 184-186.

飯島英太郎 (1953) : 心理実験利用による犯罪捜査—主としてゾンディ・テストについて. 科学と捜査, 6 (4), 243-252.

本明寛 (1954) : スゾンディ・テスト. 応用心理学会 (編) : 心理学講座, 第7巻, II. 中山書店. Pp. 53-54.

多田治夫 (1954) : ゾンディテスト構成の批判. 金沢大学法文学部論集 (哲学学史編), 2, 179-192.

◆1955-1959年

杉原方 (1955) : ソンディ・テスト—児童及び身体障害児に於ける所見. 関西学院大学人文論究, 6 (2), 48-70.

吉田優 (1955) : ソンディ-テストに関する研究. 大阪大学医学雑誌, 7 (6), 713-726.

沢田慶輔・中西信男・村田宏雄 (1956) : プロジェクトブ・テクニック (三) —スゾンディ・テスト (Szondi Test). 人格の測定と診断. 誠信書房. Pp. 337-371.

杉原方 (1956) : 結核患者の精神医学的研究 (その二) —ゾンディ・テストによる. 関西学院大学人文論究, 7 (2), 27-46.

大伴公馬 (1958) : ソンディ・テスト (Szondi Test). 人格診断法 (増訂版). 黎明書房. Pp. 463-502.

佐竹隆三 (1958) : 精神病質. 矯正医学, 7 (特別), 87-96.

杉原方 (1958) : 犯罪者の精神医学的研究—ゾンディ・テストによる. 関西学院大学人文論究, 9 (1), 14-36.

多田治夫 (1958) : ゾンディテストにおける平凡選択反応の研究. 金沢大学法文学部論集 (哲学学史編), 6, 114-125.

樋口幸吉 (1959) : ゾンディ・テスト. 井村恒郎ほか (編) : 精神医学臨床検査法. 医歯薬出版. Pp. 243-261.

篠置昭男・大内正敏・中沢和彦・森田福一 (1959) : 吃児のパーソナリティの研究. 豊中市教育研究所紀要, 15, 1-40.

佐竹隆三 (1959) : 辺縁衝動と核心衝動の分析法. 矯正医学, 8 (3), 120-133.

杉原方・篠置昭男 (1959) : 浮浪者のパーソナリティ I—主としてロールシャッハ・ゾンディテストによる. 関西学院大学人文論究, 10 (1), 22-50.

杉原方・篠置昭男 (1959) : 浮浪者のパーソナリティ II—主としてロールシャッハ・ゾンディ・テストによる. 関西学院大学人文論究, 10 (2), 63-96.

◆1960-1964年

益子利兵衛 (1960) : 夜尿症児の精神医学的研究. 矯正医学, 8 (4), 111-130.

佐竹隆三 (1960) : 実験衝動診断法による実存可能性に関する研究. 矯正医学, 9 (特別), 135-139.

佐々木隆三 (1960) : ソンディ・テストによる非行力動性への接近. 矯正医学, 9 (特別), 166-169.

江口和夫 (1961) : Szondi-Testによる精神分裂病の衝動学的研究. 岐阜医科大学紀要, 8 (6), 3244-3271.

佐竹隆三 (1961) : ソンディ・テスト. 矯正教育, 12, 109-130.

大塚義孝 (1962) : 殺人未遂児童とその家族の臨床的研究—とくに実験衝動診断法を中心として. 児童精神医学とその近接領域, 3 (4), 214-226.

大塚義孝 (1962) : ソンディ・テストの応用と実際—主として衝動病理学的側面より. 臨床心理, 1 (5), 18-26.

篠置昭男 (1962) : スポーツ活動と衝動の変化—その実験衝動診断学的研究. 関西学院大学人文論究, 12 (4), 252-276.

鈴木清 (1962) : ソンディテスト入門 (I) —特にその職場心理学への応用について. 職業の心理 (職業心理研究会), 62年2月号, 220-224.

鈴木清 (1962) : ソンディテスト入門 (II) —特

- にその職場心理学への応用について。職業の心理 (職業心理研究会), 62年4月号, 286-292.
- 鈴木清 (1962): ソンディテスト入門 (Ⅲ) —特にその職場心理学への応用について。職業の心理 (職業心理研究会), 62年5月号, 321-324.
- 鈴木清 (1962): ソンディテスト入門 (Ⅳ) —特にその職場心理学への応用について。職業の心理 (職業心理研究会), 62年6月号, 332-337, 343.
- 鈴木清 (1962): ソンディテスト入門 (Ⅴ) —特にその職場心理学への応用について。職業の心理 (職業心理研究会), 62年7月号, 62-66.
- 鈴木清 (1962): ソンディテスト入門 (Ⅵ) —特にその職場心理学への応用について。職業の心理 (職業心理研究会), 62年8月号, 88-91.
- 鈴木清 (1962): ソンディテスト入門 (Ⅶ) —特にその職場心理学への応用について。職業の心理 (職業心理研究会), 62年9月号, 132-136.
- 鈴木清 (1962): ソンディテスト入門 (Ⅷ) —特にその職場心理学への応用について。職業の心理 (職業心理研究会), 62年10月号, 159-163.
- 鈴木清 (1962): ソンディテスト入門 (Ⅸ) —特にその職場心理学への応用について。職業の心理 (職業心理研究会), 62年11月号, 184-188.
- 鈴木清 (1962): ソンディテスト入門 (Ⅹ) —特にその職場心理学への応用について。職業の心理 (職業心理研究会), 62年12月号, 225-231.
- 鈴木清 (1962): ソンディ・テストについて。臨床心理, 1 (5), 11-17.
- Szondi, L・佐竹隆三 (訳) (1962): 運命心理学 (Schicksalspsychologie). 矯正医学, 11 (3・4), 39-44.
- 山本多喜司 (1962): パーソナリティの因子論的研究—ソンディ・テスト。三好稔 (編著): 心理学と因子分析。誠信書房。Pp. 310-311.
- 乾原正 (1963): テスト像よりみた吃児の母子関係—ソンディ・テストによる。関西学院大学人文論究, 14 (1), 73-91.
- 野崎央 (1963): Szondi Testに対する日本人の反応様式についての研究—正常群及び精神分裂病群に於ける衝動体系の比較。新潟医学会雑誌, 77 (9), 471-488.
- 隠岐忠彦 (1963): ソンディ・テスト。村上仁・満田久敏 (監修): 精神医学。医学書院。Pp. 444-446.
- 大塚文雄・津田清重・隠岐忠彦・大塚義孝・山本昭二郎 (1963): 児童殺人の事例研究。犯罪学雑誌, 29 (1), 7-14.
- 佐竹隆三 (1963): 衝動病理学的立場から—異常行動の背後にひそむもの。矯正医学, 12 (特別), 36-40.
- 鈴木清 (1963): ソンディテスト入門 (Ⅹ I)。職業の心理 (職業心理研究会), 63年1月号, 255-260.
- 鈴木達也・田中富士夫・多田治夫・松本清子 (1963): 精神分裂病患者に対するクロルプロマジンの効果—心理学的検査所見を中心として。金沢大学法文学部論集 (哲学学史編), 11, 85-135.
- 市村潤 (1964): 非行少年に適用したソンディ・テスト。家庭裁判月報, 17 (3), 114-132.
- 佐竹隆三 (1964): 矯正医学方法論序説—とくに Testologie の立場から。矯正医学, 14 (特別), 20-24.
- 佐竹隆三 (1964): 嗜癖と意志不定の衝動病理学—L. Szondi のいわゆる「接触精神病質」(≪Kontaktpsychopathien≫) について。法務総合研究所研究部紀要, 1965年版 (第二分冊), 141-165.
- 佐竹隆三 (1964): ソンディ・テスト解釈法の実際。家庭裁判所月報, 17 (6), 1-246.
- Szondi, L・佐竹隆三 (訳) (1964): 心理療法の新しい道—深層心理学の治療法。矯正医学, 12 (1), 57-67.
- Meng, H・佐竹隆三 (訳) (1964): 心理療法の新しい道 (2)—深層心理学の治療法。矯正医学, 12 (2), 30-35.
- Binswanger, K・佐竹隆三 (訳) (1964): 心理療法の新しい道 (3)。矯正医学, 12 (3), 32-39.

- Szondi, L・佐竹隆三 (訳) (1964) : 精神療法の新しい道 (4). 矯正医学, 12 (4), 40-64.
- ◆1965-1969年
- Müller, A・佐竹隆三 (訳) (1965) : 精神療法の新しい道 (5). 矯正医学, 13 (1), 41-51.
- von Schroetter, H・佐竹隆三 (訳) (1965) : 精神療法の新しい道 (6), 矯正医学, 13 (2), 82-92.
- Maeder, A・佐竹隆三 (訳) (1965) : 精神療法の新しい道 (7), 矯正医学, 13 (3), 32-42.
- Moser, U und Szondi, L・佐竹隆三 (訳) (1965) : 精神療法の新しい道 (8). 矯正医学, 13 (4), 62-77.
- 浅井昌弘 (1965) : 訳書紹介, L. Szondi著・佐竹隆三訳『実験衝動診断法—ソンディ・テスト』. 精神分析研究, X I (5), 26-28.
- 小此木啓吾 (1965) : 紹介, Lipot Szondi著・佐竹隆三訳「実験衝動診断法 (ソンディ・テスト)」書評, 精神医学, 7 (4), 390-391.
- 佐竹隆三 (1965) : 深層にひそむ欲望の分析—実験衝動診断法. 科学朝日, 25 (2), 32-39.
- 佐竹隆三 (1965) : 運命心理学. 精神医学, 7 (9), 762-771.
- 清水正紀 (1965) : Szondi Testと遺伝について. 調研紀要 (最高裁判所家庭裁判所調査官研修所), 8, 1-5.
- 鈴木清 (1965) : ソンディ心理学序説 (I). 立命館産業社会論集, 1, 34-48.
- 辻悟 (1965) : ゾンディ・テスト (Szondi Test). 秋元波留夫・井村恒郎・笠松章・三浦岱栄・島崎敏樹・田椽修治 (編) : 日本精神医学全書, 第二巻—診断. 金原出版. Pp. 98-102.
- 堀田とし子 (1966) : 脳性麻痺の重度決定要因と管理に関する精神神経学的考察. 千葉医学会雑誌, 41 (6), 712-726.
- 笠松章 (1966) : SZONDIテスト. 臨床精神医学 I (全面改訂4版). 中外医学社. Pp. 151-153.
- 栗田秀秋 (1966) : Szondi Testに於ける反応様式の研究. 新潟医学会雑誌, 80, 172-183.
- Rohracher, H・宮本忠雄 (訳) (1966) : 人格テストの例. 性格学入門. みすず書房. Pp. 192-208. [原著; *Kleine Charakterkunde*. Wien : Urban & Schwarzenberg.]
- 佐竹隆三 (1966) : カウンセリングと精神療法—とくに“治癒”の概念をめぐる問題を中心として. 家庭裁判月報, 18 (4), 13-30.
- 佐竹隆三・原山晶子・古屋野哲二・高島勤・市村潤 (1966) : 矯正における教育効果の客観的測定に関する基礎的研究—実験衝動診断法による衝動構造の考察を中心として. 法務総合研究所研究部紀要, 1966年版, 96-119.
- 辻悟・吉田優 (1966) : ソンディ・テスト. 井村恒郎・懸田克躬・島崎敏樹・村上仁 (責任編集) : 異常心理学講座, 第2巻—心理テスト. みすず書房. Pp. 381-415.
- 浅井昌弘 (1967) : 実験衝動診断法 (ソンディ・テスト) の臨床精神医学における意義と妥当性に関する研究, 神経症および精神分裂病に関する考察を中心として. 慶応医学, 44 (2), 137-204.
- 井手昭正・佐竹隆三 (1967) : 銃に関する犯罪者の事例研究. 法務総合研究所研究部紀要, 1967年版, 24-44.
- 隠岐忠彦 (1967) : ソンディ・テスト. 村上仁・満田久敏 (監修) : 精神医学, 第二版. 医学書院. Pp. 463-465.
- 大塚義孝・服部照子・大島晴子・永井孝子 (1967) : 双生児法よりみたソンディ理論の衝動因子の検討. 臨床心理学の進歩, 1967年版, 14-24.
- 小野宏 (1967) : Szondi理論からみた精神薄弱の問題. 名古屋市立大学医学会雑誌, 18 (2), 231-246.
- 坂敬一 (1967) : 強迫神経症傾向を呈した事例. 淡海 (滋賀県立淡海学園紀要), 10, 31-38.
- 坂敬一 (1967) : 早発非行を示した事例. 淡海 (滋賀県立淡海学園紀要), 10, 39-48.
- 佐竹隆三 (1967) : 倒錯性欲の衝動病理学—いわゆる「性的精神病質」(«Sexualpsychopathien») について. 法務総合研究所研究部紀要, 1967年版, 236-283.
- 佐竹隆三・山川博臣・酒川靖一郎・高島勤・葛城祐子 (1967) : 社会変動の著しい京葉工業地帯の青少年に関する社会精神医学的研究 (第一報)—初年度研究中間報告. 法務総合研究

所研究部紀要, 1967年版, 60-75.

- 大塚義孝 (1968): いわゆる精神分裂病における運動反応について—主としてゾンディ的自我心理学の立場から. 宮考一教授還暦記念論文集刊行会 (編): ロールシャッハ運動反応の研究—宮考一教授還暦記念論文集. Pp. 131-148.
- 大塚義孝 (1968): 家族の力動と病理—指定討論. 臨床心理学の進歩, 1968年版, 304-309.
- 大塚義孝 (1968): 祈禱性感応精神病の1家族例—第II部, 臨床心理学的考察. 臨床心理学研究, 7 (2), 115-127.
- 大塚義孝 (1968): 運命心理学よりみたロールシャッハ反応の意義. ロールシャッハ研究, IX・X, 201-215.

◆1970-1974年

- 大塚義孝 (1970): ソンディ・テストにおける諸指標の解釈基準の検討—とくに衝動過圧およびm因子について. 京都女子大学紀要 (児童学研究), 1, 51-65.
- 佐竹隆三・原山晶子・古屋野哲二・高島勤・市村潤 (1970): 矯正における教育効果の客観的測定に関する基礎的研究—実験衝動診断法 (ゾンディ・テスト) による衝動構造の考察を中心として. 岩井弘融・遠藤辰雄・樋口幸吉・平野龍一 (編): 日本の犯罪学, 第4巻. 東京大学出版会. Pp. 512-528.
- Szondi, L・佐竹隆三 (訳) (1972): 現実と可能性. 大正大学研究紀要 (文学部・仏教学部), 57, 293-312. [原著; *Schicksalsanalytische Therapie*. Bern: Verlag Hans Huber. 1963. S. 41-55.]
- Szondi, L・佐竹隆三 (訳) (1973): 精神と運命. 大正大学研究紀要 (文学部・仏教学部), 58, 177-209. [原著; *Schicksalsanalytische Therapie*. Bern: Verlag Hans Huber. 1963. S. 17-40.]
- Echhard, HM・佐竹隆三 (訳) (1974): 病気になることができないという病気. 大正大学研究紀要 (文学部・仏教学部), 59, 137-158. [原著; *Die Krankheit nicht krank sein su können*, 2. Auflage. 1955. Stuttgart: Ernst Klett Verlag. 序章・第一章・第二章.]

◆1975-1979年

- 堀井度 (1975): 書評, 大塚義孝著「衝動病理学—ゾンディ・テスト」. 京都女子大学紀要 (児童学研究), 5, 55-59.
- 荻野恒一 (1975): 書評, 大塚義孝著「衝動病理学—ゾンディ・テスト」. 精神医学, 17 (1), 102.
- 奥野哲也 (1975): ソンディ・テストからみた非行の種類. 矯正研究, 11, 68-74.
- 大塚義孝 (1975): 児童学と衝動病理学との接点. 京都女子大学紀要 (児童学研究), 5, 1-3.
- Szondi, L・佐竹隆三 (訳) (1975): 深層心理学における運命概念の変遷. 大正大学研究紀要 (文学部・仏教学部), 60, 137-163. [原著; *Freiheit und Zwang im Schicksal des Einzelnen*. Bern: Verlag Hans Huber. 1968. 冒頭論文.]
- Szondi, L・佐竹隆三 (訳) (1975): 衝動の教育と治療. 大正大学研究紀要 (文学部・仏教学部), 61, 417-429. [原著; 不明.]
- Kandinsky, D・佐竹隆三 (訳) (1976): 神経症, 責任と運命. 大正大学研究紀要 (文学部・仏教学部), 62, 141-163. [原著; *Der Mythos der Maschiene: ans der Prazis analytischer Psychotherapie*. Bern: Verlag Hans Huber. 1969. Kap. I.]
- 隠岐忠彦・日比裕泰 (1976): ソンディ・テスト. 村上仁・満田久敏・大橋博司 (監修): 精神医学, 第三版. 医学書院. Pp. 485-488.
- 大塚義孝 (1976): 衝動の分析—ゾンディ・テスト. 大原健士郎・岡堂哲雄 (編): 現代人の異常性, 第6巻—異常の発見 (現代のエスプリ別冊). 至文堂. Pp. 46-65.
- 鈴木清 (1976): 人間化 (ガイスト) 心理学をめざして. 立命館文学, 369-370, 283-289.
- 秋下達久 (1977): ソンディ・テスト—衝動と運命の分析 (顔写真をみて感じたままに...). 石井慎二 (編): 性格の本—もうひとりの自分に出会うためのマニュアル (別冊宝島®). 宝島社. Pp. 212-227.
- 大塚義孝 (1977): 現代社会の中の青年. 恩田彰・藤島岳・松本恒之 (編著): 青年心理学. 学苑社. Pp. 52-69.

- 大塚義孝 (1977) : うつの心理学. 大原健士郎・融道男・山本和郎 (編) : 鬱病—管理社会のゆううつ. 有斐閣. Pp. 45-56.
- 佐竹隆三 (1977) : ずいそう, 「虫が好かぬ」ということ—「選択」行動の底にひそむもの. 大正大学学報, **38**, 25-33.
- 鈴木清 (1977) : 婦人相談における精神への働きかけの意義—ソンディとフランクルによって. 立命館文学, **386-390**. 1036-1045.
- 西村駒次郎・奥野哲也 (1978) : 非行—ケースを中心として. 季刊精神療法, **4** (4), 365-373.
- 小俣和一郎 (1979) : 内因性精神病のSzondi-Test所見に関する精神病理学的研究—分裂病性および非分裂病性疾患の精神病理学的鑑別に対する実験衝動診断学的寄与を目的として. 名古屋市立大学医学会雑誌, **30** (3), 197-228.
- 佐竹隆三 (1979) : 「治癒」と「治療目標」—患者を何処へ導こうとするのか. 大正大学カウンセリング研究所紀要, **2**, 1-9.
- 佐竹隆三 (1979) : 運命とは何か. 大正大学学報, **40**, 21-30.
- 大塚義孝 (1979) : レオポルド・ソンディーその理論と運命学説. 荻野恒一 (編) : 現代精神病理学のエッセンス. ペリカン社. Pp. 291-312.
- 鈴木幸子 (1979) : 非定型病像を呈する内因性精神病のSzondi-Test所見に関する研究. 名古屋市立大学医学会雑誌, **30** (3), 299-332.
- ◆1980-1984年
- Abel, TM・高橋雅春・空井健三・上芝功博・野口正成 (訳) (1980) : ソンディ検査. 文化と心理テスト. サイエンス社. Pp. 161-168.
- 林欽禧 (1980) : 婦人科疾患を持つ日本婦人の性の抑制意識について. 東京医科大学雑誌, **38** (4), 523-541.
- 松橋俊夫 (1980) : てんかんの基本構造と職業. 木村敏 (編) : てんかんの人間学. 東京大学出版会. Pp. 101-129.
- 大塚義孝 (1980) : カイン疾患としての「てんかん」—その運命像と人間的危機構造. 木村敏 (編) : てんかんの人間学. 東京大学出版会. Pp. 215-242.
- 佐竹隆三 (1980) : ソンディ研究所の思い出. 大正大学カウンセリング研究所紀要, **3**, 61-65.
- 奥野哲也 (1981) : ソンディテストにみる「アベルとカイン」の研究. 犯罪心理学研究, **17** (1・2), 43-47.
- 佐竹隆三 (1981) : 「近親相姦的愛憎」葛藤より生じた不安神経症様状態の一例—Szondi-TestによるBlinddiagnoseを中心として. 大正大学カウンセリング研究所紀要, **4**, 32-44.
- 浅井昌弘 (1982) : ソンディの運命心理学における家族. 加藤正明・藤縄昭・小此木啓吾 (編) : 家族精神医学の基礎理論—講座家族精神医学1. 弘文堂. Pp. 251-266.
- 大塚義孝 (1982) : 攻撃的人格の形成と構造. サイコロジー (サイエンス社), **23**, 14-21.
- 佐竹隆三 (1982) : Unsympathisch-Sein ohne Grund. Das Latente hinter den Wahlhandlungen. 大正大学研究紀要 (仏教学部・文学部), **67**, 250-262. [独語]
- 浅井昌弘 (1983) : ソンディ. 保崎秀夫・高橋徹 (編) : 近代精神病理学思想. 金剛出版. Pp. 181-204.
- 松永文保 (1983) : Szondi-Testによる躁うつ病者の病前性格の研究—特に両極性, 単極性, 神経症性のうつ病群の比較について. 長崎医学会雑誌, **58** (2), 117-140.
- 奥野哲也 (1983) : 母親殺人未遂少女の鑑別事例—とくにソンディ・テスト所見を中心に. 臨床心理ケース研究 (編) : 臨床心理ケース研究5. 誠信書房. Pp. 259-273.
- 大塚義孝 (1983) : 長期療養過程にあるスモン患者の精神病理学的知見をめぐって—とくに運命分析学的視点より. 祖父江逸郎 (班長) : 厚生省特定疾患スモン調査研究班 昭和57年度研究業績集. P. 509.
- 大塚義孝 (1983) : 長期療養過程にあるスモン患者の臨床心理学的研究—とくに運命分析学的立場より. 祖父江逸郎 (班長) : 厚生省特定疾患スモン調査研究班 昭和57年度研究業績集. Pp. 359-366.
- 大塚義孝 (1983) : 人間とは何か—深層心理学的人間論. 京都女子大学紀要 (児童学研究), **13**, 4-14.
- 大塚義孝 (1983) : 奥野論文へのコメント—資料

- 分析のポイントと課題は? 臨床心理ケース研究 (編): 臨床心理ケース研究 5. 誠信書房. Pp. 274-279.
- 吉本尚正・大和田健夫・松永一郎 (1983): マイクロ・コンピューターによるSzondi testの数量処理の試み. 兵庫医科大学誌, **12** (1), 44-47.
- 熱田一信 (1984): L. Szondiの「Experimentelle Triebdiagnostik」について—その現代的意義とアルコール症者の予備的スケッチ. 純心女子短期大学紀要, **21**, 147-166.
- 大塚義孝 (1984): 深層心理学の人間論Ⅱ—言語に関する続章. 京都女子大学紀要 (児童学研究), **14**, 1-8.
- 大塚義孝 (1984): 長期療養過程にあるスモン患者の臨床心理学的研究 (第2報). 祖父江逸郎 (班長): 厚生省特定疾患スモン調査研究班 昭和58年度研究業績集. Pp. 439-445.
- 佐竹隆三 (1984): 人間教育とカウンセリング. 大正大学カウンセリング研究所紀要, **7**, 15-21.
- 佐竹隆三・松原由枝 (1984): Vergleichende Untersuchungen von japanischen und europäischen Greisen und Greisinnen im richte des Szonditests. 大正大学カウンセリング研究所紀要, **7**, 118-127. [独語]
- ◆1985-1989年
- 大田垣洋子・平野克寿・更井啓介・小田尊之・古谷誠 (1985): Anorexia nervosaの衝動性について—Szondi testよりの考察. 広島医学, **38** (3), 275-279.
- 大塚義孝 (1985): 長期療養過程にあるスモン患者の臨床心理学的研究 (第3報). 祖父江逸郎 (班長): 厚生省特定疾患スモン調査研究班 昭和59年度研究業績集. Pp. 481-486.
- 大塚義孝 (1985): 心理臨床学の独自性—そのあかしの背景にあるもの. 心理臨床学研究, **3** (1), 1-5.
- 大塚義孝 (1985): ソンディ・テスト—衝動分析. こころの科学, **3**, 95-102.
- 佐竹隆三 (1985): 「悪」に関する衝動病理学的考察. 大正大学研究紀要 (仏教学部・文学部), **70**, 257-280.
- Szondi, L・原田純 (訳) (1985): ユング心理学における無意識. 外国語研究 (愛知教育大学英語英文学会), **21**, 64-80. [原著; *Ich-Analyse*. Bern: Verlag Hans Huber. 1956. S. 53-61.]
- 松原由枝 (1986): L. ソンディの死に寄せて. 心理臨床学研究, **4** (1), 86-89. [大塚義孝 (編) (1990): 運命分析—その臨床とゾンディ (現代のエスプリ273). Pp. 187-193.]
- 永井孝子・大塚義孝 (1986): 幼児の排尿習慣形成とその母親のパーソナリティ—投影法を用いての検討. 京都女子大学紀要 (児童学研究), **16**, 33-40.
- 中川和夫・斉藤成一 (1986): 心身症と思われる外陰・膣周辺不定愁訴の1例. 母性衛生, **27** (1), 182-189.
- 大塚義孝 (1986): 長期療養過程にあるスモン患者の臨床心理学的研究 (第4報). 祖父江逸郎 (班長): 厚生省特定疾患スモン調査研究班 昭和60年度研究業績集. Pp. 486-489.
- 大塚義孝 (1986): ソンディ・テスト. 詫摩武俊 (監修): パッケージ・性格の心理, 第6巻—性格の理解と把握. ブレーン出版. Pp. 125-137.
- 石毛博 (1987): 覚せい剤依存の衝動心理. 矯正医学, **35** (2-4), 33-39.
- 金城博・金谷俊則・平野美汐・古谷誠・米川賢・泉三香子・更井啓介 (1987): 放火犯の衝動性について—Szondi-testに基いた考察. 広島医学, **40** (2), 157-161.
- 奥野哲也 (1987): 拘禁による心理的影響の測定—主としてゾンディテストを用いて. 大阪少年鑑別所紀要, **3**, 67-70.
- 大塚義孝 (1987): 長期療養過程にあるスモン患者の臨床心理学的研究 (第5報). 祖父江逸郎 (班長): 厚生省特定疾患スモン調査研究班 昭和61年度研究業績集. Pp. 457-461.
- 大塚義孝 (1988): 長期療養過程にあるスモン患者の臨床心理学的研究 (第6報). 祖父江逸郎 (班長): 厚生省特定疾患スモン調査研究班 昭和62年度研究業績集. Pp. 500-503.
- 大塚義孝 (1988): 子どもにみられる病的症状.

- 現代教育問題セミナー 2. 第一法規. Pp. 203-214.
- 山本昌輝 (1988) : ソンディ・テスト. 山中康裕・山下一夫 (編) : 子どもの心にアプローチする臨床心理テスト入門. 東山書房. Pp. 185-193.
- 大塚義孝 (1989) : ソンディ・テストと家族. 臨床描画annex, 1, 45-64.
- ◆1990-1994年
- 秋山さと子 (1990) : ユング派の立場から—ソンディ博士の思い出. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 50-59.
- 熱田一信 (1990) : 病院臨床における効用と限界. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 118-134.
- 藤掛明 (1990) : 非行少年の家族関係をめぐって—ソンディ法と描画法による取り組み. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 194-201.
- 石川元 (1990) : 家族療法理論と臨床遺伝学の立場から—ソンディと同類交配 (assortative mating) について. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 80-89.
- 川上範夫 (1990) : 対象関係論とソンディの人間観をめぐって. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 72-79.
- 木村敏・鈴木清・大塚義孝 (1990) : 鼎談—運命分析学とソンディの世界. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 9-35.
- 又吉正治 (1990) : 民族文化 (祖先崇拜) の視点から. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 202-208.
- 松原由枝 (1990) : 実験衝動診断法 (Experimentelle Triebdiagnostik : Szondi-Test) によるアルコール中毒患者の心性の研究—永遠の義肢の探求. 川村学園女子大学研究紀要, 1, 177-205.
- 松原由枝 (1990) : 嗜癖者 (特にアルコール中毒者) の衝動構造—実験衝動診断法 (ソンディ・テスト) による考察. 宗教と文化 (齋藤昭俊教授還暦記念論文集). 大正大学教養部外国語研究室内齋藤昭俊教授還暦記念論文集刊行会. Pp. 757-773.
- 村瀬孝雄 (1990) : 内観法から見た家族. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 60-71.
- 老松克博 (1990) : 「e」の心理学. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 171-179.
- 岡田謙 (1990) : 精神科医の臨床における効用と限界. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 155-161.
- 奥野哲也 (1990) : ソンディ・テストの非行臨床における効用と限界—少年鑑別所におけるソンディ・テスト利用の現状. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 135-154.
- 大塚義孝 (1990) : ソンディ・テスト. 土居健郎・笠原嘉・宮本忠雄・木村敏 (責任編集) : 異常心理学講座8—テストと診断. みすず書房. Pp. 171-207.
- 大塚義孝 (1990) : ソンディ・テスト. 安香宏・大塚義孝・村瀬孝雄 (編) : 臨床心理学大系6—人格の理解②. 金子書房. Pp. 89-116.
- 大塚義孝 (1990) : 運命心理学—その8種の衝動因子が語る病理をめぐって. 臨床描画annex, 2, 19-37.
- 大塚義孝 (1990) : 運命とは選択である. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 90-106.
- 斎藤成一 (1990) : 産婦人科領域でのソンディ・テストの試み. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 162-170.
- 鈴木清 (1990) : 衝動の教育—人間化を目指して. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とソンディ (現代のエスプリ273). Pp. 107-117.
- 高島勤 (1990) : ソンディテストの適用について—地域差の調査及び, 殺人犯・フェティシスト・共犯結合の事例による考察. 犯罪心理学研究, 28 (2), 19-31.
- 山本昌輝 (1990) : ソンディ・テストを学ぶ. 大

- 塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とゾンディ (現代のエスプリ273). Pp. 180-186.
- 山中康裕 (1990) : 精神医学の立場から. 大塚義孝 (編) : 運命分析—その臨床とゾンディ (現代のエスプリ273). Pp. 36-49.
- 山崎正数 (1990) : 慢性分裂病の衝動病理学的側面からの検討. 広島大学医学雑誌, **38** (2), 447-460.
- 山崎正数・岡村仁・高畑紳一・田宮聡・菊本修・杉原順二・横田則夫・河相和昭・瀬良裕邦・大田垣洋子・古谷誠・更井啓介 (1990) : 慢性精神分裂病の衝動病理学的側面からの検討—前景像の因子反応とベクター反応について. 広島医学, **43** (10), 1775-1778.
- 松原由枝 (1991) : 「実験衝動診断法 (Experimentelle Triebdiagnostik : Szondi-Test)」分析の実際—1施設老人の事例研究を通じて. 川村学園女子大学研究紀要, **2**, 211-255.
- 松原由枝 (1991) : 実験衝動診断法 (ゾンディ・テスト) によるアルコール嗜癖者の特性の研究—衝動範疇・潜在比・衝動構造式・量緊張・症状群・核心の類型の考察を中心として. 犯罪心理学研究, **9** (2), 39-53.
- 老松克博・田中雄三・浜崎豊 (1991) : 修羅の旅路—賢治にみる怒りと宗教性. 日本病跡学雑誌, **41**, 45-54.
- 大田垣洋子・井上武司・天野雅夫・酒本揺子・平野美汐・古谷誠・藤川徳美・佐川正治 (1991) : アルコール依存症における衝動病理学的検討. 広島医学, **44** (11), 1637-1640.
- 大塚義孝 (1992) : Beeliの予後評定尺度の再評価. 立命館文学, **525** (鈴木清教授退官記念論集), 38-51.
- 大塚義孝 (1992) : 心理面接におけるゾンディ・テストの意義—テストから治療への視点. 京都女子大学学生相談室紀要, **23**, 3-16.
- 大塚義孝 (1992) : ゾンディ・テスト. 氏原寛・小川捷之・東山紘久・村瀬孝雄・山中康裕 (編) : 心理臨床大事典. 創元社. 552-558.
- 大塚義孝 (1993) : ゾンディ・テスト. 岡堂哲雄 (編) : 心理検査学—臨床心理査定の基本 (増補新版). 垣内出版. Pp. 248-275.
- 升田慶三・升田春夫 (1993) : 筋疾患患者の心理学的研究—ゾンディテストを中心に. 医療, **47** (3), 174-181.
- 松原由枝 (1993) : Die Betrachtungen über Experimentelle Triebdiagnostik (Szondi-Test), 川村学園女子大学研究紀要, **4** (2), 57-89. [独語]
- 大田垣洋子・横田則夫・田宮聡・古谷誠 (1993) : 境界性人格障害を有する摂食障害者の衝動性の評価—ゾンディ・テストによる検討. 心身医学, **33** (8), 659-664.
- 定方昭夫・山下隆久 (1993) : 二重盲検法による気功の人体科学的計測 (6) —投影法による中国人気功師の人格力動. 人体科学, **2** (1), 129-134.
- 古谷誠・篠崎憲次 (1994) : エディプス複合のSzondi Testによる裏付けに関する研究—精神分析をSzondiテストにより裏付ける実験衝動診断学的研究. 小沼教授開講十五周年記念教室研究業績集. Pp. 363-395.
- 松原由枝 (1994) : Leopold Szondiによる運命分析. 川村学園女子大学研究紀要, **5** (2), 161-193.
- ◆1995-1999年
- 松原由枝 (1995) : ゾンディ・テスト<実験衝動診断法>. 松原達哉 (編) : 最新心理テスト入門—基礎知識と技法習得のために. 日本文化科学社. Pp. 178-180.
- 松原由枝 (1995) : 友人選択に見られる同類支配の衝動要因に関する事例研究. 川村学園女子大学研究紀要, **6** (1), 153-165.
- 松原由枝 (1996) : 実験衝動診断法 (Szondi-Test) による大学生の衝動構造に関する研究. 川村学園女子大学研究紀要, **7** (1), 79-108.
- 大堀彰 (1996) : 就学指導における心理査定用具としてのSZONDI-TEST. 神奈川県精神医学会誌, **46**, 65-69.
- 松原由枝 (1997) : 心理面接におけるゾンディ・テストの活用 (1) — 2つの事例研究を中心として. 川村学園女子大学研究紀要, **8** (1), 121-145.
- 松原由枝 (1998) : ゾンディ・テストを用いたタイプA行動特性および抑うつ感情についての

- 研究. 川村学園女子大学研究紀要, **9** (1), 139-154.
- 大塚義孝 (1998) : ソンディ・テスト (Szondi Test). 岡堂哲雄 (編) : 臨床心理学シリーズⅡ—心理査定プラクティス (現代のエスプリ別冊). 至文堂. Pp. 56-67.
- 松原由枝 (1999) : 心理面接におけるソンディ・テストの活用 (2) —「憂うつ感と過食傾向」を訴えて学生相談室に来室した女子大生の事例. 川村学園女子大学研究紀要, **10** (1), 101-130.
- ◆2000-2004年
- 松原由枝 (2000) : 学生相談における心理テストの活用—初回面接で感情の爆発を起こした女子大生に試行したソンディ・テストの結果. 学生相談研究, **21** (1), 26-33.
- 松原由枝 (2000) : 深層心理学者 Lipót (Leopold) Szondiの生涯と業績 (1983-1986) —Schicksalspsychologieのハンガリーにおける萌芽, そしてスイスにおける発展まで. 川村学園女子大学研究紀要, **11** (1), 115-152.
- 松原由枝 (2001) : 心理面接におけるソンディ・テストの活用 (3) —生活分析的カウンセリング法 (LAC法) とソンディ・テストの融合, 自己に対する過剰な要求に気づき「過食・嘔吐」が緩和された女子学生の事例. 川村学園女子大学研究紀要, **12** (1), 181-198.
- 大塚義孝 (2001) : ソンディ・テスト—衝動分析. 上里一郎 (編) : 心理アセスメントハンドブック, 第二版. 西村書店. Pp. 218-231.
- Castilla, D de・阿部恵一郎 (訳) (2002) 二つの性格検査についての説明. バウムテスト活用マニュアル—精神症状と問題行動の評価. 金剛出版. Pp. 219-220. [原著; *Le test de l'arbre : Relation humaines et problèmes actuels*. Paris : Masson.]
- 松原由枝 (2002) : ソンディ・テストによる境界例の事例研究. 川村学園女子大学研究紀要, **13** (1), 121-135.
- 奥野哲也 (2002) : 非行と凶悪化とソンディ・テスト所見. 佛教大学臨床心理学研究, **6**・7, 41-54.
- 松原由枝 (2003) : 心理面接におけるソンディ・テストの活用 (4) —心理診断から心理治療へ. 川村学園女子大学研究紀要, **14** (1), 101-115.
- 大塚義孝 (2004) : ソンディ・テスト. 氏原寛・亀口憲治・成田善弘・東山紘久・山中康裕 (編) : 心理臨床大事典, 改訂版. 創元社. Pp. 568-573.
- ◆2005-2009年
- 前原祐子 (2005) : ソンディテストとバウムテストを併用した一解釈事例. 別府大学臨床心理研究, **1**, 52-55.
- 松原由枝 (2005) : ソンディ・テスト研究1. 川村学園女子大学研究紀要, **16** (1), 1-26.
- 長尾博 (2005) : 青年期の自我発達上の危機状態に対する無意識水準のエディプス (エレクトラ)・コンプレックスの影響. 活水論文集 (人間関係学科編), **48**, 33-45.
- 奥野哲也 (2005) : ソンディ・テスト. 岡堂哲雄 (監修) : 臨床心理学入門事典 (現代のエスプリ別冊). 至文堂. Pp. 87-88.
- 大塚義孝 (2005) : ソンディ. 岡堂哲雄 (監修) : 臨床心理学入門事典 (現代のエスプリ別冊). 至文堂. Pp. 311.
- 松原由枝 (2006) : ソンディ・テスト研究Ⅱ—事例理解へのアプローチ (1). 川村学園女子大学研究紀要, **17** (1), 71-82.
- 松原由枝 (2006) : 学生相談 (初回面接前後に導入した2回のソンディ・テストの効果). 氏原寛・岡堂哲雄・亀口憲治・西村洲衛男・馬場禮子・松島恭子 (編) : 心理査定実践ハンドブック. 創元社. Pp. 90-96.
- 奥野哲也 (2006) : 強制わいせつ事犯をくり返した少年の心理査定. 氏原寛・岡堂哲雄・亀口憲治・西村洲衛男・馬場禮子・松島恭子 (編) : 心理査定実践ハンドブック. 創元社. Pp. 179-183.
- 奥野哲也 (2006) : 選択の論理—犯罪・非行防止の一視点. 佛教大学教育学部学会紀要, **5**, 71-77.
- 奥野哲也 (2006) : ソンディ・テスト. 氏原寛・岡堂哲雄・亀口憲治・西村洲衛男・馬場禮子・松島恭子 (編) : 心理査定実践ハンドブック.

- 創元社. Pp. 294-298.
- 松原由枝・西村知香 (2007): ゾンディ・テストを用いた職業未決定の性格要因に関する研究—アイデンティティとの関連で. 川村学園女子大学研究紀要, **18** (1), 141-162.
- 奥野哲也 (2007): 被虐待児童の衝動分析と治療的対応について (上) —ゾンディ・テスト反応を中心として. 佛教大学教育学部論集, **18**, 107-122.
- 松原由枝・西村知香 (2008): ゾンディ・テストを用いた職業未決定の性格要因に関する研究 (2) —職業未決定群内における特徴. 川村学園女子大学研究紀要, **19** (1), 105-115.
- 奥野哲也 (2008): 被虐待児童の衝動分析と治療的対応について (下) —ゾンディ・テストを中心として. 佛教大学教育学部論集, **19**, 125-133.
- 奥野哲也 (2008): ゾンディ・テスト. 小山充道 (編著): 必携臨床心理アセスメント. 金剛出版. Pp. 324-328.
- 松原由枝・西村知香 (2009): ゾンディ・テストを用いた職業未決定の性格要因に関する研究 (3) —純粹「職業未決定群」における特徴. 川村学園女子大学研究紀要, **20** (1), 103-111.
- 奥野哲也 (2009): ゾンディ法の因子反応とロールシャッハ法の言語反応の関連性についての—考察. 佛教大学教育学部学会紀要, **8**, 1-13.
- 奥野哲也 (2009): Szondi Testの簡便的利用に関する研究—Szondi Testの臨床的妥当性に関する基礎的研究 (上). 佛教大学教育学部論集, **20**, 43-58.
- 杉田貴行 (2009): 集団式ゾンディ・テストに関する基礎的研究 (1) —エゴグラムとの比較において. 立命館文学, **613**, 228-238.

《確認できなかった文献》

収集された文献から, 以下の雑誌・論文の存在がわかっている。しかし, 所蔵されている機関が特定できず, 掲載論文を実際に確認できなかったため, 一覧から除外した。

1956年, 樋口幸吉「ゾンディテストの理論的背景」『矯正科学研究資料』。

1967年, 『日本衝動心理学会会報』, 第1巻。

1968年, 『日本衝動心理学会会報』, 第2巻。

1973年, 『SZONDIANA JAPONICA』, I.

《ゾンディ専門書籍》

Szondi, L (hrsg.) (1956): *Heilwege der Tiefenpsychologie*. Bern: Velage Hans Huber. (本書は佐竹隆三によって邦訳され, 以下の雑誌に分けて掲載されている; 矯正医学, **12** (1), **12** (2), **12** (3), **12** (4), **13** (1), **13** (2), **13** (3), **13** (4))

Szondi, L (1960): *Lehrbuch der experimentellen Triebdiagnostik, Text-Band, Zweite, Völlig umgearbeitete Auflage*. Bern und Stuttgart: Verlag Hans Huber. 佐竹隆三 (訳) (1964): 実験衝動診断法—ゾンディ・テスト. 日本出版貿易.

佐竹隆三 (1957): 分類鑑別資料第1号—ゾンディテスト入門. 法務省矯正局.

奥平高雄 (著) 佐竹隆三 (監修) (1969): 衝動診断学の実際—ゾンディ・テスト. 有明書房.

佐竹隆三 (1970): 運命心理学入門—ゾンディ・テストの理論と実際. 黎明書房.

Szondi, L (著) 佐竹隆三 (編訳) (1973): 運命への挑戦—運命心理学論集. 金沢文庫.

大塚義孝 (1974): 衝動病理学—ゾンディ・テスト. 誠信書房.

佐竹隆三 (1979): あなたの運命は変えられる—ゾンディ博士の運命学. 山手書房.

佐竹隆三 (1984): 運命心理学入門—ゾンディ・テストの理論と実際 (増補版). 黎明書房.

佐竹隆三 (1984): 腹と胸—「身体言語」ものしり辞典. 大正大学出版部.

大塚義孝 (1993): 衝動病理学—ゾンディ・テスト (増補版). 誠信書房.

奥野哲也 (監修) 内田祐之・石橋正浩・串崎真志 (編) (2004): ゾンディ・テスト入門. ナカニシヤ出版.

松原由枝 (2009): ゾンディ・テスト—心理臨床に生かす活用法. 培風館.

《博士論文》

野崎央 (1963) Szondi testに対する日本人の反応様式についての研究—正常群および精神分

- 裂病群における衝動体系の比較. 新潟大学博士論文.
- 栗田秀秋 (1966) Szondi Testに於ける反応様式の研究. 新潟大学博士論文.
- 浅井昌弘 (1967) 実験衝動診断法 (ゾンディ・テスト) の臨床精神医学に於ける意義と妥当性に関する研究—神経症及び精神分裂病に関する考察を中心として. 慶応義塾大学博士論文.
- 小野宏 (1967) Szondi理論からみた精神薄弱の問題. 名古屋市立大学博士論文.
- 小俣和一郎 (1980) 内因性精神病のSzondi-Test所見に関する精神病理学的研究—分裂病性および非分裂病性疾患の精神病理学的鑑別に対する実験衝動診断学的寄与を目的として. 名古屋市立大学博士論文.
- 鈴木幸子 (1980) 非定型病像を呈する内因性精神病のSzondi-Test所見に関する研究. 名古屋市立大学博士論文.
- 松永文保 (1983) Szondi testによる躁うつ描写の病前性格の研究—特に両極性, 単極性, 神経症性のうつ病群の比較について. 長崎大学博士論文.
- 大塚義孝 (1992) ソンディ・テストに関する臨床心理学的研究—衝動病理学 ソンディ・テストの続章. 大阪府立大学博士論文.
- 松原由枝 (2005) 心理臨床におけるゾンディ・テストの活用法の研究—診断的活用から治療的活用へ. 立正大学博士論文.

- 3) 飯島英太郎 (1953) : 心理実験利用による犯罪捜査—主としてゾンディ・テストについて. 科学と捜査, 6 (4), 243-252.
- 4) 外林大作 (1950) : 性格の診断—プロジェクトブメソッド. 牧書店. pp. 184-186.
- 5) Szondi, L (1939) Ösztön és nevelés. *Lélektani Tanulmányok*, 3, 79-111.
- 6) 山田悠紀夫・海野信義・高倉兼蔵 (1953a) : ソンディ・テストの研究 (第1報). 精神神経学雑誌, 55 (4), 576-577.
- 7) 山田悠紀夫・海野信義・高倉兼蔵 (1953b) : ソンディ・テストの研究 (第2報)—主として精神病者への適応. 精神神経学雑誌, 55 (4), 577.

参考URL

- ・東京ゾンディ研究会
<http://www.edit.ne.jp/~ham/>
- ・北摂ゾンディ研究会
<http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~isibasim/hokuson/>
- ・橋を架ける
<http://www007.upp.so-net.ne.jp/yamashitadr/>
- ・Stiftung Szondi Institut
<http://www.szondi.ch/>

付記

邦文献はほぼ網羅したと考えてはいるが, 事例報告や紀要・報告書等に掲載されている文献で見逃しているものがあるかもしれない。今後もより完全な形の一覧を目指しているため, 本稿を利用する方からご指摘を下さるようお願いしたい。

今後, Szondi理論のより活発なディスカッションができるようになれば幸甚である。

引用文献

- 1) 大塚義孝 (1974) : 衝動病理学—ゾンディ・テスト. 誠信書房.
- 2) 大塚義孝 (1993) : 衝動病理学—ゾンディ・テスト (増補版). 誠信書房.